

山のトイレ協議会通信

第17号



長久島の秋 宮之浦岳から望む永田岳

目次

「くじゅう自然保護ツアー」参加者募集	2
定期総会報告	3
投稿 活動報告（山の自然に学ぶ会）	4
山のトイレニュース(清水山、英彦山)	5
特集 携帯トイレを使ってみよう	5

山のトイレ、環境を考える福岡協議会

くじゅう自然保護ツアー

会員の皆様へ

今回はじめて会員の皆様に当協議会の活動を運営委員と共にし、理解を深めて頂き、より活動を活発に進めていく、きっかけになればと考え、秋深まったくじゅうの山を感じながらご一緒出来れば幸いです。是非とも今回の視察山行にお誘い合わせの上、ご参加下さい。

運営委員長 貞苺 誠

実施日:10月27日(木)

集合時間: 8時

集合場所: 天神日銀横

(基山SAでも乗車できます。事前に申出のこと。)

行先:九重山域・久住分かれ(久住山)

予定コース 天神＝基山SA＝大分道＝牧ノ戸峠…沓掛山…久住分かれ(昼食・視察)…沓掛山…牧ノ戸峠＝大分道＝天神(18時頃)

交通:バスツアー 定員20名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

費用: 4,000円

主催:山のトイレ、環境を考える福岡協議会

※申込先 太田 勝 TEL090-9607-7556

装備 秋の日帰り装備一式(特に寒さ対策に留意してください。)

備考 ・久住山登山の実施は希望者人数により検討します。

・帰りの入浴はありません。

☆ 九重山系の環境について意見交換のため九重町の担当者、環境省のレンジャー等に参加を呼びかけてみたいと考えています。



第8回平成28年度定期総会

平成28年度山のトイレ、環境を考える福岡協議会定期総会を平成28年7月2日(土)に例年通り太宰府市の大宰府館「まほろばホール」で行いました。山上司会長の挨拶に始まり、議長に酒匂輝昌氏が選出されました。

議案第1号 平成27年度活動報告

- ①第7回定期総会及び講演会 ②山でのトイレマナーおよび登山マナーの啓蒙活動 ③ふるさとの山清掃ハイク活動

議案第2号 平成27年度会計報告

議案第3号 会計監査報告

議案第4号 平成28年度活動計画(案)

- ①山でのトイレマナー、ゴミの持ち帰りなど、会のパンフレット、山のマナー袋などを配布して、啓蒙活動を行う。 ②ふるさとの山清掃ハイク ③九重山域の自然環境調査等を行い、改善に向けた活動を進める。 ④「山のトイレ協議会通信」の年2回以上の発行 ⑤当協議会活動の趣旨に賛同していただける他団体と連携協力を図り、活動を進める。

議案第5号 平成28年度会計予算

議案第6号 質疑応答

- ・ 想山会の会員で井原山の野河内溪谷登山口付近に住んである方から利用者が少ない水無から国道沿いのトイレまでのルートに花を植えて整備したいので協力してほしいという要請があり、想山会として活動したい。(想山会；平田)
- ・ どのような花ですか？(アルパ九州；山本)
- ・ あじさいです。(平田)
- ・ その付近に咲いているものなら良いが、外来種は良くない。(山本)
- ・ なるべくそうしたいが、地元の希望であり、十分注意したい。(平田)

議案第7号 役員改選

新役員の紹介

議案1号から議案7号まで総会において出席会員全員の了承を得て、「山のトイレ、環境を考える福岡協議会」第8回定期総会を終了しました。昼食休憩の後、マナスル初登頂から60周年を記念して映画「マナスルに立つ」を上映しました。

映画「マナスルに立つ」

マナスルはネパールの山。ヒマラヤ山脈に属し、標高8,163mは世界8位である。山名はサンスクリット語で「精霊の山」を意味する manasa から付けられている。1956年5月9日に、榎有恒ら12人の日本山岳会隊の今西壽雄、ギャルツェン・ノルブによって初登頂されている。その時の記録映画である。

《投稿》 井原山水無鍾乳洞登山口マナー袋配布活動・トイレ清掃

主管 山の自然に学ぶ会

平成28年7月24日（日）

時間 9:00～12:00

参加者 14名（山の自然に学ぶ会11名 山の図書館2名 日本山岳会福岡支部1名）

マナー袋 配布 170枚

8:30 波多江駅 車3台で出発

水無に近づくとつれ、バス停～きとく橋から路肩に長い車の駐車。多勢の方がもう登ってあると感じる。車は3台共駐車場に止めることができた。

本日の活動内容を太田さんより話され皆さんそれぞれに分かれ、エチケット袋配布、周辺のゴミ拾い、トイレ清掃、ペットボトルに水くみ、草刈りをし、10時30分ぐらいより半数の人がオオキツネノカミソリの観察とゴミ拾い。あと半数で来られる方にパンフレットを渡す。もう皆さん違和感なく「山の日」が決定し、山の環境、山への感謝、山のトイレの説明をすると、心よく受けとられました。

11:30 そろそろ下山もしてくる人にも渡し終了する。

12:00 いつもの処、砂防ダムの涼しい所で昼食をとり本日の活動を終りま

した。

反省、 ○旗がない。 何をしているか？ 腕章もない。

○きとく橋でも配布した方が良かったか？

高井カホル

《山のトイレニュース》

☆ 清水山大観峠（清水公園）に水を使わず微生物の力で糞尿を処理するバイオトイレを設置しました。マナーを守って使いましょう。〔みやま市公式サイトより掲載〕

英彦山バイオトイレ前に、ウッドデッキ完成しました！

降雨時に休憩所前に大きな水たまりができ、この水たまりを横断しなければ休憩所やトイレを利用できませんでした。そのため靴は濡れ休憩所やトイレ内も泥だらけに…。しかし「安心してください！」（古っ！）木材は英彦山神宮から提供戴き、当会員7名でウッドデッキを作りました！！手伝ってくださいました皆様、ありがとうございました！！〔筑豊山の会；Facebookより掲載〕

《特集》 携帯トイレを使ってみよう！

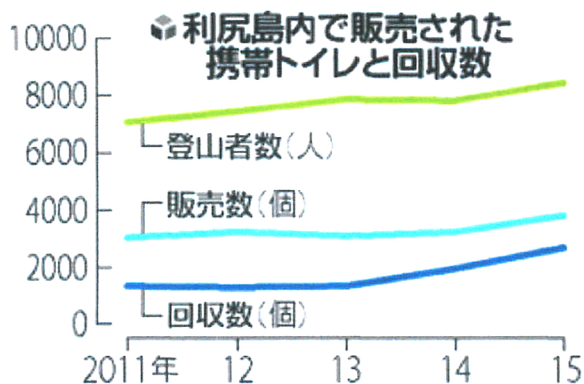
8月11日が国民の祝日となり、それを記念したイベントが全国各地で開催され、その話題が放送、新聞掲載されました。その中で山のトイレ問題を取り扱った下記の記事がその解決のための一助になるかとも思い、その一部を掲載しました。

『 山のお供に携帯トイレ』

今年から8月11日は、国民の祝日「山の日」となった。休日が増え、各地の山はにぎわいを増しそうだが、多くの登山者が訪れることにより、し尿処理などの問題が課題となっている。

登山道に使用ブース 北海道・利尻島

日本海に浮かぶ利尻島にそびえる北の名峰だが、十数年前はし尿の悪臭が漂っていたという。登山ブームで毎年1万人以上が押し寄せる一方、往復約10時間の登山道にトイレがなかったためだ。8合目付近にある避難小屋にもなく、周辺には汚物やティッシュペーパーも散乱していた。見かねた地元自治体や民間ボランティアが、し尿を各自で持ち帰ってもらう試みを2000年に始めた。携帯トイレを登山者に無料で配布し、



理にトイレを我慢する必要がなくなるメリットがある」と話している。

山中に用を足すブース、登山口には回収ボックスを置いた。06年以降、携帯トイレは有料になったが「利用率」は年々上昇。島内の売店などでは15年、3841個が販売され、使用済みの2690個が回収された。「山のトイレを考える会」(札幌市)事務局長で北海道大農学部の愛甲哲也准教授は「日帰り登山が中心の山では、携帯トイレの出番は多い。登山者にとっても、無理にトイレを我慢する必要がなくなるメリットがある」と話している。

環境配慮型へ切り替え進む

●山岳の環境配慮型トイレの主な種類

名称	仕組み	長所	短所
浄化循環式	カキ殻などに付いた微生物が汚物を分解	汚水を浄化し、水洗に再利用	微生物を活動させるため温度・湿度管理に電気が必要
バイオ式	汚物とおがくずを混ぜ、微生物が分解、堆肥化	堆肥を有効活用できる	微生物を活動させるため温度・湿度管理に電気が必要
燃焼式	汚物を燃やして灰にする	大量の汚物が少量の灰になる	電気または燃料が必要
くみ取り式	タンクに汚物をため、一定期間後に汲み出す	電気や燃料が不用	し尿の輸送費がかさむ



環境省や静岡、山梨両県は02年からトイレの整備を進めた。5合目より上の50か所を▽カキ殻にすむ微生物が汚物を分解する「浄化循環式」▽おがくずと汚物を混ぜて分解、堆肥化する「バイオ式」▽タンクに汚物をためる「くみ取り式」▽タンクに設置したバーナーで汚物を燃やす「燃焼式」——などの「環境配慮型」に切り替えた。これに併せて、両県は、登山者に携帯トイレの持参も呼び掛けている。NPO法人日本トイレ研究所(東京)によると、全国に250~300ある山小屋の半分以上にこうしたトイレが設置されている。槍ヶ岳(長野、岐阜県)、穂高岳(同)、丹沢山(神奈川県)など人気の場所で設置が進んでいるという。富士山は13年、世界文化遺産に登録され、さらに登山者が増えた。だが、既存のトイレは老朽化しつつあり、更新の費用が課題になっている。同法人の上幸雄理事は「全国的にみれば、環境にやさしいトイレの設置はまだ足りない。更新が必要な場所も多く、高額なコストを誰が負担するのかなど、問題もある」と指摘している。

2016年08月15日 Copyright © The Yomiuri Shimbun

福岡県内でもバイオトイレが福智山、宝満山、そして英彦山等に設置され、山の自然環境の保全に役立っています。しかし、そうした環境配慮型トイレへの切り替えが終わった山はごくわずか、登山の対象となっている大多数の山は昔ながらの垂れ流し型トイレがあるか、あるいは、まったくトイレがない山もたくさんあります。また、久住分かれにあるバイオトイレのようにその管理に問題があるトイレもあります。そうした山に登る際、自然環境保全に有効なのが携帯トイレです。まだ一度も携帯トイレを使ったことがない方は先に紹介した利尻岳や早池峰山、霧島、屋久島など携帯トイレが必携ないし推奨されている山に行く場合からまず使ってみましょう。下山場所に携帯トイレの回収ボックスがあれば問題がないと思いますが、そうした回収ボックスがない山の場合はゴミと同様に自宅まで持ち帰って下さい。そのことに心理的な抵抗がある方は山中(トイレ以外)で排泄する時は穴を掘って埋め、使用したティシュペーパーは必ず自宅まで持ち帰りましょう。(k・I)

◎ 携帯トイレの使い方はこちらを参考にしてください。

登山やトレッキングには忘れずに!

持っていこう。持って帰ろう。

携帯トイレの販売場所
トイレブース・回収ボックス
設置場所は、裏面でご確認ください。

登山パックから袋を取り出し
エッジから取り出します。

登山テント・ブースや実装ブースの便座に袋をのけて使用します。

ブースから離れた「お急ぎの場合」
には、ふちを外に折り返して
トイレを作ります。

下山したら回収ボックスに
入れてください。

「用事」が完了したら、
最初に折り取った袋の
蓋をしっかりと閉めます。

さらに登山パックに入れれば
おれも二つをたいはようぶ。

使うときの注意事項

- 使用後の携帯トイレは、自宅へ持ち帰って燃えるゴミとして処分するか、登山口の携帯トイレ回収ボックスへ入れましょう。
- 使用済みのティッシュなども必ず一緒に持ち帰ってください。
- 次の人が快適に使えるよう、ブースにはゴミなどを残さず、きれいに使いましょう。

驚みでドキドキ、ゴソゴソするよりも、快適な「携帯トイレ」を使いましょう。

[霧島観光協会公式サイトより掲載]

山のトイレマナーと環境にやさしい登山を



- ・山に入る前には麓のトイレで用を足しましょう
- ・山中では設置のトイレで用を足しましょう
- ・トイレにゴミは捨てないようにしましょう
- ・公衆トイレがない山では携帯トイレを使いましょう
- ・やむを得ず山中(トイレ以外)で排泄する時は
穴を掘って埋めるなどの処理をしましょう
- ・使用済みのペーパーは必ず持ち帰りましょう
- ・花を手折ったり、盗掘はやめましょう
- ・登山時のゴミは持ち帰りましょう

会費未納の方へお願い!

払込書を同封しています。ご協力よろしくお願い致します。

会計より

山のトイレ・環境に関する情報や会員皆様の活動報告、ご意見を募集しています。

原稿の送り先 trek99@chic.ocn.ne.jp 又は下記の九州登山情報センター内まで

山のトイレ・環境を考える福岡協議会

運営委員会事務局(山のトイレ通信担当) 池松和弘

編集後記

今年度から山のトイレ通信を担当することになったものの、総会後はこの夏どこの山に登ろかなと頭の中はそれでいっぱい。

そのため、前任者Tさんからの事務引継が遅くなりましたが、どうかこうにかセーフかな? (K・I)

山のトイレ協議会通信 第17号

発行日 2016年9月26日

山のトイレ・環境を考える福岡協議会

〒818-0115

太宰府市内山708番地

九州登山情報センター内

☎ & F A X 092-928-2729(水・木曜休)